

会 務 報 告

1. 庶務報告

- | | |
|------------|----------|
| 1. 会員数 | 2. 役員数 |
| 名誉会員 8名 | 評議員 63名 |
| 正会員 1,276名 | 理事 19名 |
| 準会員 18名 | 常任理事 11名 |
| 賛助会員 19名 | 監事 2名 |

3. 会務報告

- 1) 常任理事会, 監事会
 - 平成8年第1回 平成8年2月14日(水)
 - 平成8年第2回 平成8年6月12日(水)
 - 平成8年第3回 平成8年11月27日(水)
 - 平成8年第4回 平成8年12月25日(水)
- 2) 理事会
 - 平成8年第1回 平成8年2月14日(水)
 - 平成8年第2回 平成8年6月12日(水)
 - 平成8年第3回 平成8年11月27日(水)
 - 平成8年第4回 平成8年12月25日(水)
- 3) 評議会
 - 平成8年第1回 平成8年2月16日(金)
 - 平成8年第2回 平成8年3月29日(金)
- 4) 総会
 - 平成8年2月17日(土)

2. 編集報告

東日本歯学雑誌15巻1号 平成8年6月発行
(本文81頁)

原著1編 臨床2編
特別講演要旨1編

東日本歯学雑誌15巻2号 平成8年12月発行
(本文144頁)

原著8編 臨床2編
特別寄稿1編
広告 11点

東日本デンタルトピックス 20号 平成8年3月発行
(本文30頁)

東日本デンタルトピックス 21号 平成8年9月発行
(本文30頁)

3. 企画報告

平成8年第14回学術大会 平成8年2月17日(土)
担当講座 小児歯科学講座
演題42題

平成8年度東日本歯学会定例講演会

平成8年9月20日(金)

「21世紀の歯科医学教育を考える
東京歯科大学名誉教授」 高添一郎教授

特別講演

- 1) 演題 BMPの歯周治療への応用について
講師 東京医科歯科大学歯学部 小田茂講師
担当 保存I 小鷲教授
- 2) 演題 歯科インプラントにおける骨形成
講師 ナイメーヘン大学歯学部
Johna Jansen教授
担当 保存II 松田教授
- 3) 演題 歯周疾患患者へのプラークコントロールの動機づけ
講師 北海道大学 石川 純名誉教授
担当 保存I 小鷲教授
- 4) 演題 口腔顎顔面補綴における治療形態としてのオッセオインテグレーション
講師 ブローネンアルク教授
担当 外科II 有末教授
- 5) 演題 Coating on dental and orthopedic implant
講師 Raquel Z LeGeros教授
担当 保存II 松田教授

4. 会計報告

190頁～191頁参照のこと

5. その他

- 1) 会則第8条第4項に従い同窓会代表の理事を2名追加することとした。
- 2) 安河内監事の転出に伴い代わりに市田教授が新監事となった。
- 3) 平成10年度学術大会担当講座は口腔外科II有末教授が担当することとなった。
- 4) 会則第3条第1項を研修制度の改正に伴い、「率直後研修医」を「歯科臨床研修医」と改めることとした。
- 5) 東日本歯学雑誌の編集委員長を武田教授, 東日本デンタルトピックスの編集委員長を有末教授が担当することとなった。

4. 会務報告

東日本歯学会 平成8年 決算書 (平成8年1月1日～平成8年12月31日)

取 入 の 部		
科 目	本 年 予 算 額	本 年 決 算 額
①会費 入会金	4,734,000	5,391,000
正会員		
本年納入分	2,750,000 (550名×5,000)	2,940,000 (588名×5,000)
滞納分	250,000 (50名×5,000)	555,000 (111名×5,000)
前々年前受金	410,000 (82名×5,000)	410,000 (82名×5,000)
前年前受金	370,000 (74名×5,000)	370,000 (74名×5,000)
準会員	60,000 (20名×3,000)	30,000 (10名×3,000)
滞納分		9,000 (3名×3,000)
賛助会員	570,000 (19名×30,000)	510,000 (17名×30,000)
滞納分		60,000 (2名×30,000)
新規会員		
新卒	300,000 (60名×5,000)	450,000 (90名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	30,000 (6名×5,000)
入会令	9,000 (3名×3,000)	27,000 (9名×3,000)
②事業収入	725,000	613,925
ム告料	400,000	307,500
別刷料	100,000	21,425
掲載料	225,000	285,000
製版料		
③雑収入	500,000	338,781
利息	100,000	79,577
その他	400,000	259,204
当期収入(A)	5,959,000	6,343,706
前期繰越金(B)	8,959,381	8,959,381
久期繰越前受金(C)	970,000	1,255,000
前年前受金	360,000 (72名×5,000×1)	360,000 (72名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	870,000 (87名×5,000×2)
	10,000 (2名×5,000×1)	25,000 (5名×5,000×1)
取入合計(D) (= A + B + C)	15,888,381	16,558,087

支 出 の 部		
科 目	本 年 予 算 額	本 年 決 算 額
①学術大会開催費	220,000	223,125
開催費	70,000	99,525
印刷費	150,000	123,600
②定例講演会開催費	300,000	266,113
宿泊費等	150,000	114,513
旅費	50,000	51,600
謝礼金	100,000	100,000
③学術大会補助金	200,000	200,000
④特別講演会補助金	200,000	130,000
⑤雑誌発行費	3,600,000	2,923,080
印刷費	3,000,000	2,400,930
発送費	600,000	522,150
⑥事務経費	1,248,000	1,028,588
事務委託費	648,000	624,000
印刷費	50,000	12,975
通信費	300,000	185,657
事務用品費	250,000	205,936
⑦備品費	300,000	259,910
⑧テントルトピノクス 補助金	300,000	300,000
⑨会議費	10,000	3,344
⑩予備費	100,000	0
⑪諸雑費	100,000	133,199
当期支出合計(E)	6,578,000	5,467,339
当期支出差額(F) (A - E)	-619,000	876,367
次期繰越金(G) (B + F) (H - C)	8,340,381	9,835,748
次期繰越前受金(C)	970,000	1,255,000
前年前受金	360,000 (72名×5,000×1)	380,000 (72名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	870,000 (87名×5,000×2)
	10,000 (2名×5,000×1)	25,000 (5名×5,000×1)
収支差引残額(H) (= D - E)	9,310,381	11,090,748
総支出 (E + H)	15,888,381	16,558,087

本年の帳簿等関連諸表を調査の結果、決算報告に誤りのないことを認めます。

平成9年2月3日

会計監事 上田 五男 ㊟

会計監事 市田 篤郎 ㊟

東日本歯学会 平成9年 予算書(案) (平成9年1月1日～平成9年12月31日)

収入の部		
科目	前年予算額	本年予算額
①会費 入会金	4,734,000	4,813,000
正会員		
本年納入分	2,750,000 (550名×5,000)	2,850,000 (570名×5,000)
滞納分	250,000 (50名×5,000)	250,000 (50名×5,000)
前々年前受金	410,000 (82名×5,000)	410,000 (82名×5,000)
前年前受金	370,000 (74名×5,000)	385,000 (77名×5,000)
準会員	60,000 (20名×3,000)	54,000 (18名×3,000)
滞納分		
賛助会員	570,000 (19名×30,000)	540,000 (18名×30,000)
滞納分		
新規会員		
新卒	300,000 (60名×5,000)	300,000 (60名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	15,000 (3名×5,000)
入会金	9,000 (3名×3,000)	9,000 (3名×3,000)
②事業収入	725,000	775,000
広告料	400,000	300,000
別刷料	100,000	100,000
掲載料	225,000	375,000
製版料		
③雑収入	500,000	450,000
利息	100,000	50,000
その他	400,000	400,000
当期収入(A)	5,959,000	6,038,000
前期繰越金(B)	8,959,381	9,835,748
次期繰越前受金(C)	970,000	965,000
前年前受金	360,000 (72名×5,000×1)	360,000 (72名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2) 10,000 (2名×5,000×1)	600,000 (60名×5,000×2) 5,000 (1名×5,000×1)
収入合計(D) (= A + B + C)	15,888,381	16,838,748

支出の部		
科目	前年予算額	本年予算額
①学術大会開催費	220,000	220,000
開催費	70,000	70,000
印刷費	150,000	150,000
②定例講演会開催費	300,000	300,000
宿泊費等	150,000	150,000
旅費	50,000	50,000
謝礼金	100,000	100,000
③学術大会補助金	200,000	0
④特別講演会補助金	200,000	300,000
⑤雑誌発行費	3,600,000	3,600,000
印刷費	3,000,000	3,000,000
発送費	600,000	600,000
⑥事務経費	1,248,000	1,356,000
事務委託費	648,000	756,000
印刷費	50,000	50,000
通信費	300,000	300,000
事務用品費	250,000	250,000
⑦備品費	300,000	100,000
⑧デンタルトピックス 補助金	300,000	300,000
⑨会議費	10,000	10,000
⑩予備費	100,000	100,000
⑪諸雑費	100,000	100,000
当期支出合計(E)	6,578,000	6,406,000
当期支出差額(F) (A - E)	-619,000	-368,000
次期繰越金(G) (B + F) (H - C)	8,340,381	9,467,748
次期繰越前受金(C)	970,000	965,000
前年前受金	360,000 (72名×5,000×1)	360,000 (72名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2) 10,000 (2名×5,000×1)	600,000 (60名×5,000×2) 5,000 (1名×5,000×1)
収支差引残額(H) (= D - E)	9,310,381	10,432,748
総支出 (E + H)	15,888,381	16,838,748